



JFEグループ

2012年度 第3四半期決算

2012年度 業績見通し

2013年1月31日

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



JFE

目 次

- JFEグループ[○]2012年度第3四半期決算
及び 年度業績見通し
 - JFEスチール
 - JFEエンジニアリング/JFE商事/造船事業
 - JFEホールディングス

- 期末配当について

- トピックス



JFEグループ

2012年度 第3四半期決算

2012年度第3四半期決算

(単位: 億円)

	2011年度 第3四半期累計	2012年度 第3四半期累計	増減
売上高	23,448	23,070	▲ 378
営業利益	638	201	▲ 437
営業外損益	▲ 45	27	72
経常利益	593	228	▲ 365
特別損益	▲ 1,284	231	1,515
税前提利益	▲ 691	459	1,150
税・少持	319	▲ 240	▲ 559
当期利益	▲ 372	219	591



JFE

2012年度第3四半期決算

セグメント別売上高/経常利益

(単位:億円)

		2011年度 第3四半期累計	2012年度 第3四半期累計	増減
売上高	鉄鋼事業	20,408	18,684	▲ 1,724
	エンジニアリング事業	1,689	1,758	69
	造船事業	1,682	1,398	▲ 284
	商社事業	-	3,872	3,872
	LSI事業	165	48	▲ 117
	調整額	▲ 497	▲ 2,692	▲ 2,195
		23,448	23,070	▲ 378
経常利益	鉄鋼事業	426	23	▲ 403
	エンジニアリング事業	46	93	47
	造船事業	113	80	▲ 33
	商社事業	-	37	37
	LSI事業	11	4	▲ 7
	調整額	▲ 5	▲ 10	▲ 5
		593	228	▲ 365



JFEグループ

2012年度 連結業績見通し



2012年度業績見通し

JFE

対前回(10/24)公表値

(単位:億円)

	2012年度見通し (10/24)	2012年度見通し(1/31)			増減 年間
	年間	4-12月	1-3月	年間	
売上高	31,800	23,070	8,630	31,700	▲ 100
営業利益	550	201	199	400	▲ 150
営業外損益	▲ 100	27	23	50	150
経常利益	450	228	222	450	0
特別損益	100	231	▲ 81	150	50
税前利益	550	459	141	600	50
税・少持	▲ 200	▲ 240	▲ 10	▲ 250	▲ 50
当期利益	350	219	131	350	0

ROS

1.4%

1.0%

2.6%

1.4%

0.0%



2012年度業績見通し

セグメント別売上高/経常利益

JFE

対前回(10/24)公表値

(億円)

	2012年度見通し (10/24)	2012年度見通し(1/31)			増減 年間
		年間	4-12月	1-3月	
鉄鋼事業	25,100	18,684	6,216	24,900	▲ 200
エンジニアリング事業	2,900	1,758	1,042	2,800	▲ 100
造船事業(※)	1,200	1,398	-	1,398	198
商社事業	8,800	3,872	4,128	8,000	▲ 800
LSI事業	48	48	-	48	0
調整額	▲ 6,248	▲ 2,692	▲ 2,754	▲ 5,446	802
売上高計	31,800	23,070	8,630	31,700	▲ 100
鉄鋼事業	150	23	77	100	▲ 50
エンジニアリング事業	150	93	67	160	10
造船事業(※)	60	80	-	80	20
商社事業	90	37	33	70	▲ 20
LSI事業	4	4	-	4	0
調整額	▲ 4	▲ 10	46	36	40
経常利益計	450	228	222	450	0

※ 2013年1月1日より、連結子会社であるユニバーサル造船(株)は(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッドと合併し持分法適用会社となったため、1-3月は持分法投資損益見通しを経常利益調整額に算入。(持分比率45.93%)



2012年度業績見通し

JFE

対前年度

(単位: 億円)

	2011年度実績	2012年度見通し(1/31)			増減
	年間	4-12月	1-3月	年間	年間
売上高	31,665	23,070	8,630	31,700	35
営業利益	447	201	199	400	▲ 47
営業外損益	81	27	23	50	▲ 31
経常利益	529	228	222	450	▲ 79
特別損益	▲ 1,248	231	▲ 81	150	1,398
税前利益	▲ 718	459	141	600	1,318
税・少持	352	▲ 240	▲ 10	▲ 250	▲ 602
当期利益	▲ 366	219	131	350	716

ROS

1.7%

1.0%

2.6%

1.4%

▲0.3%



2012年度業績見通し

セグメント別売上高/経常利益

JFE

対前年度

(億円)

	2011年度実績	2012年度見通し(1/31)			増減 年間
		年間	4-12月	1-3月	
鉄鋼事業	27,144	18,684	6,216	24,900	▲ 2,244
エンジニアリング事業	2,787	1,758	1,042	2,800	13
造船事業(※)	2,146	1,398	-	1,398	▲ 748
商社事業	-	3,872	4,128	8,000	8,000
LSI事業	214	48	-	48	▲ 166
調整額	▲ 627	▲ 2,692	▲ 2,754	▲ 5,446	▲ 4,819
売上高計	31,665	23,070	8,630	31,700	35
鉄鋼事業	257	23	77	100	▲ 157
エンジニアリング事業	143	93	67	160	17
造船事業(※)	122	80	-	80	▲ 42
商社事業	-	37	33	70	70
LSI事業	15	4	-	4	▲ 11
調整額	▲ 9	▲ 10	46	36	45
経常利益計	529	228	222	450	▲ 79

※ 2013年1月1日より、連結子会社であるユニバーサル造船(株)は(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッドと合併し持分法適用会社となったため、1-3月は持分法投資損益見通しを経常利益調整額に算入。(持分比率45.93%)

JFEスチール
2012年度 第3四半期決算



生産・出荷状況

JFE

■ 単体粗鋼/出荷

単位: 万t

	2011年度	2012年度			対前年度 同四半期 B-A	
	4-12月 A	4-6月	7-9月	10-12月		4-12月 B
粗鋼生産	2,031	724	709	684	2,116	+85
鋼材出荷	1,836	617	655	614	1,886	+50

■ 連結粗鋼

粗鋼生産	2,202	792	776	752	2,320	+118
------	-------	-----	-----	-----	-------	------



2012年度 第3四半期決算

JFEスチール

JFE

単位: 億円

JFEスチール	2011年度 4-12月 A	4-6月	7-9月	10-12月	2012年度 4-12月 B	対前年度 同四半期 B-A
	売上高	20,408	6,367	6,332	5,984	18,684
営業利益	456	73	▲58	▲43	▲28	▲484
経常利益	426	59	▲89	53	23	▲403
ROS	2.1%	0.9%	-1.4%	0.9%	0.1%	-2.0%

2011年度4-12月⇒2012年度4-12月 連結経常利益▲403億円内訳

- 数量・販価・原料 + 50
- コスト削減 + 900
- 棚卸資産評価差等 ▲ 1,650
- その他 + 297 ⇒ 償却費減等

合計 ▲ 403



JFE

2012年度7-9月

⇒2012年度10-12月 連結経常利益 +142億円内訳

JFEスチール

単位:億円

JFEスチール	上期		下期		2012年度	差異 7-9月 →10-12月
	7-9月		10-12月			
経常利益	▲ 89	▲ 30	53	130	100	142

■ 数量・販価・原料 ± 0

■ コスト削減 + 130

■ 棚卸資産評価差等 ▲ 200

■ その他 + 212

⇒ 為替レート差等

合計 + 142

JFEスチール

2012年度 連結業績見通し

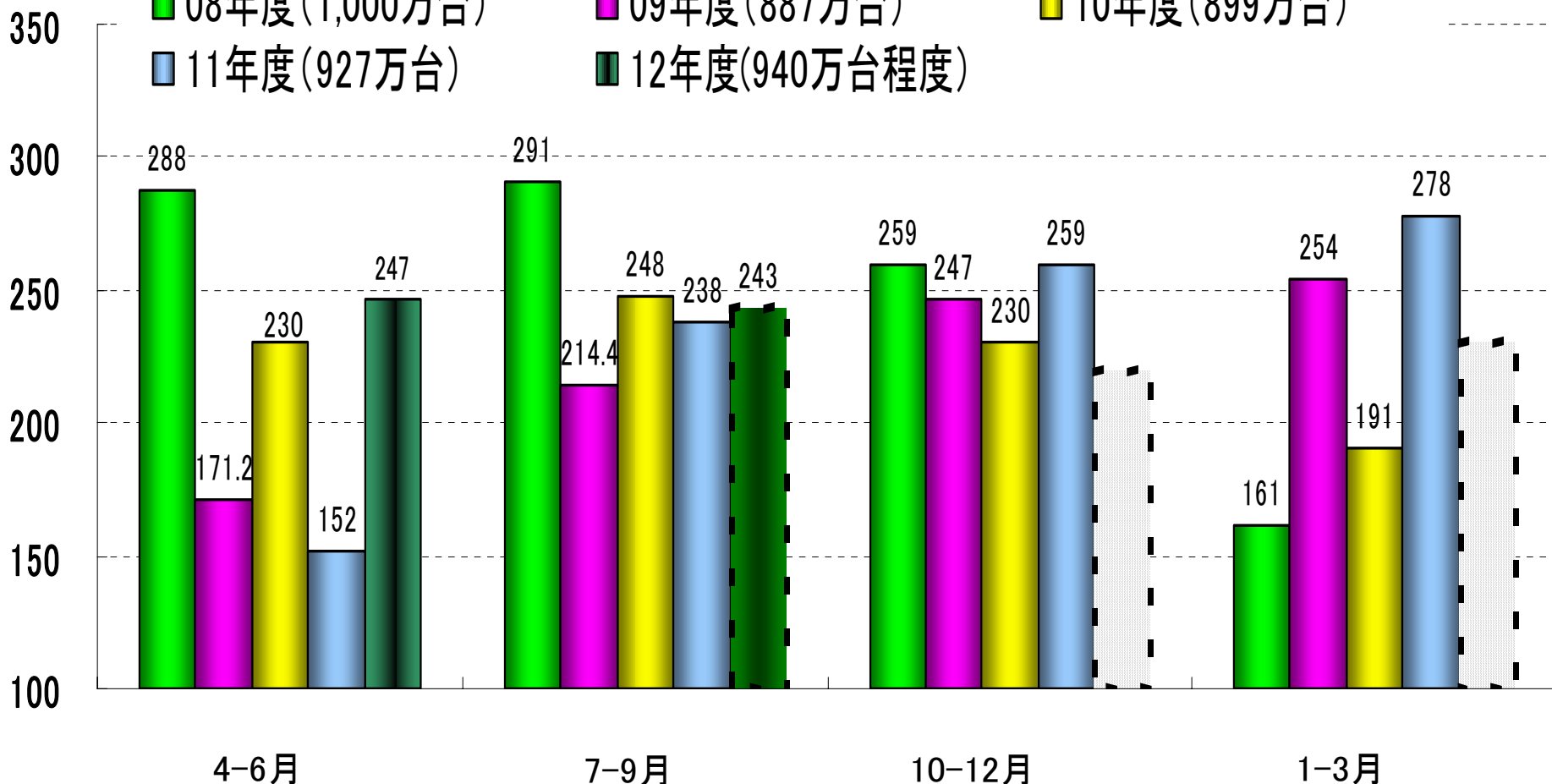


国内販売環境（自動車生産台数）

JFE

(万台)

■ 08年度(1,000万台) ■ 09年度(887万台) ■ 10年度(899万台)
 ■ 11年度(927万台) ■ 12年度(940万台程度)



(12年度はJFE推定)

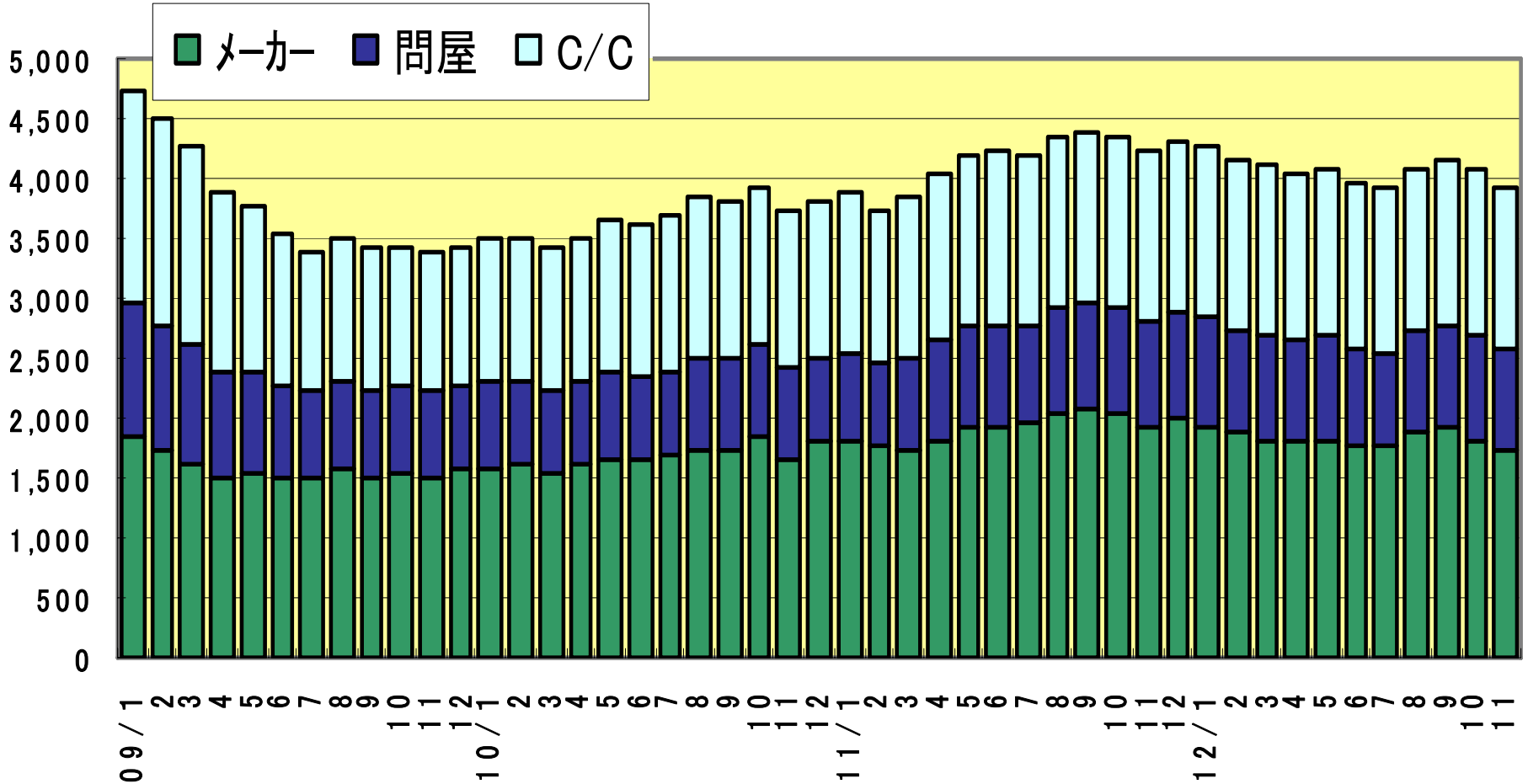


JFE
(千トン)

JFEスチール

国内販売環境 (薄板3品在庫)

2012年11月
3,942千t



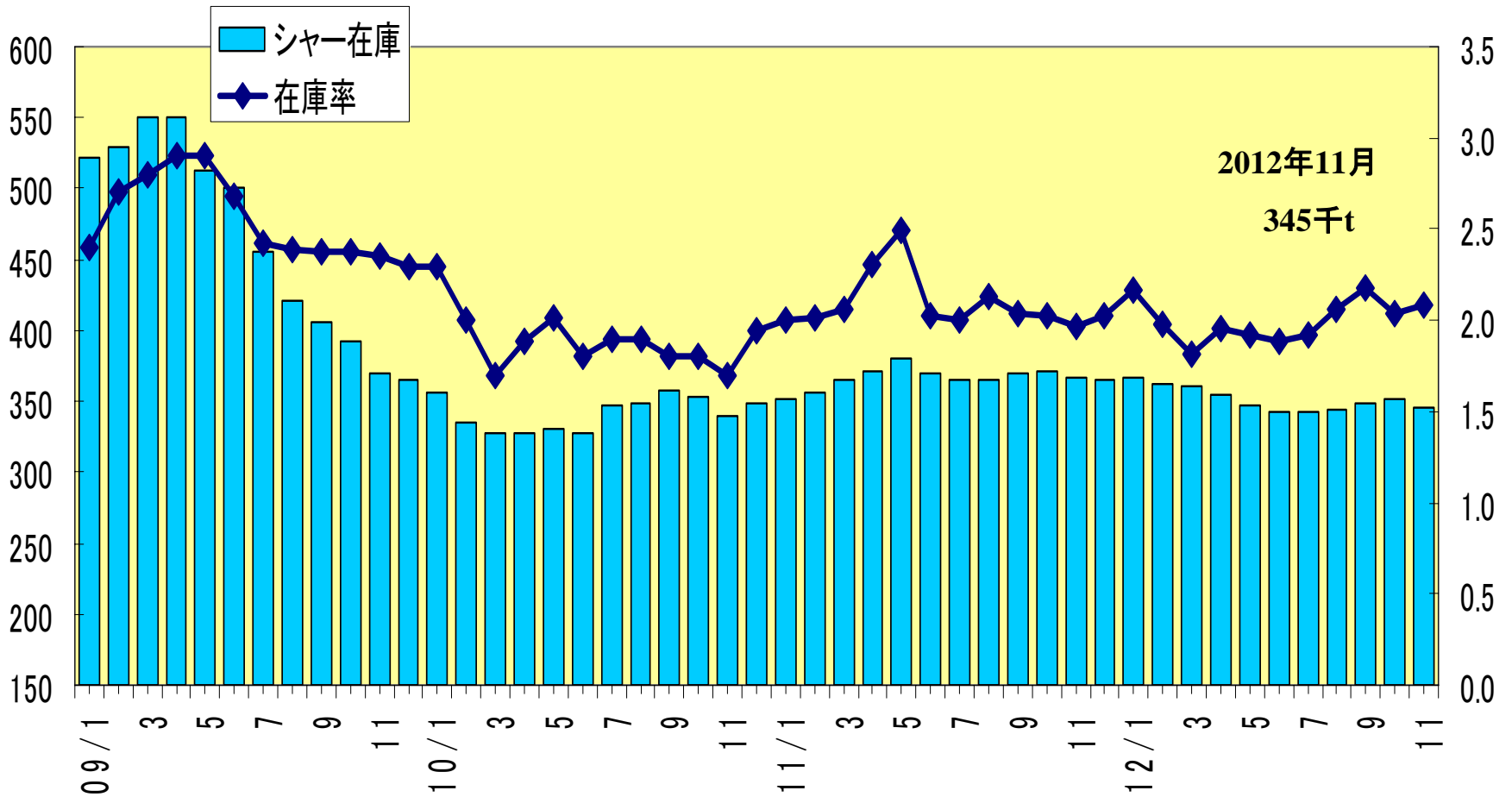


JFE

国内販売環境 (厚板シャー在庫)

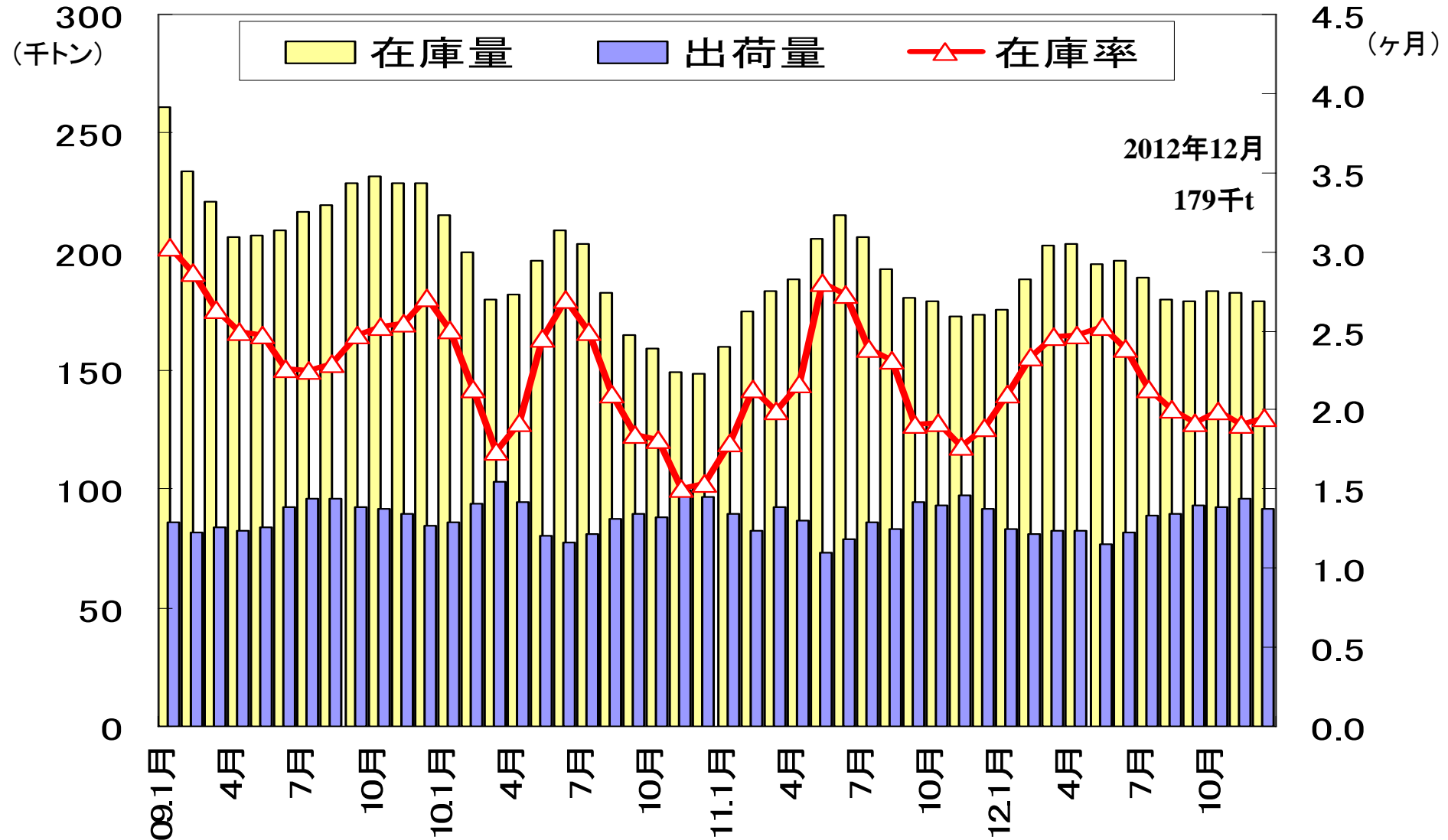
(千トン)

(ヶ月)





国内販売環境(H形鋼在庫)



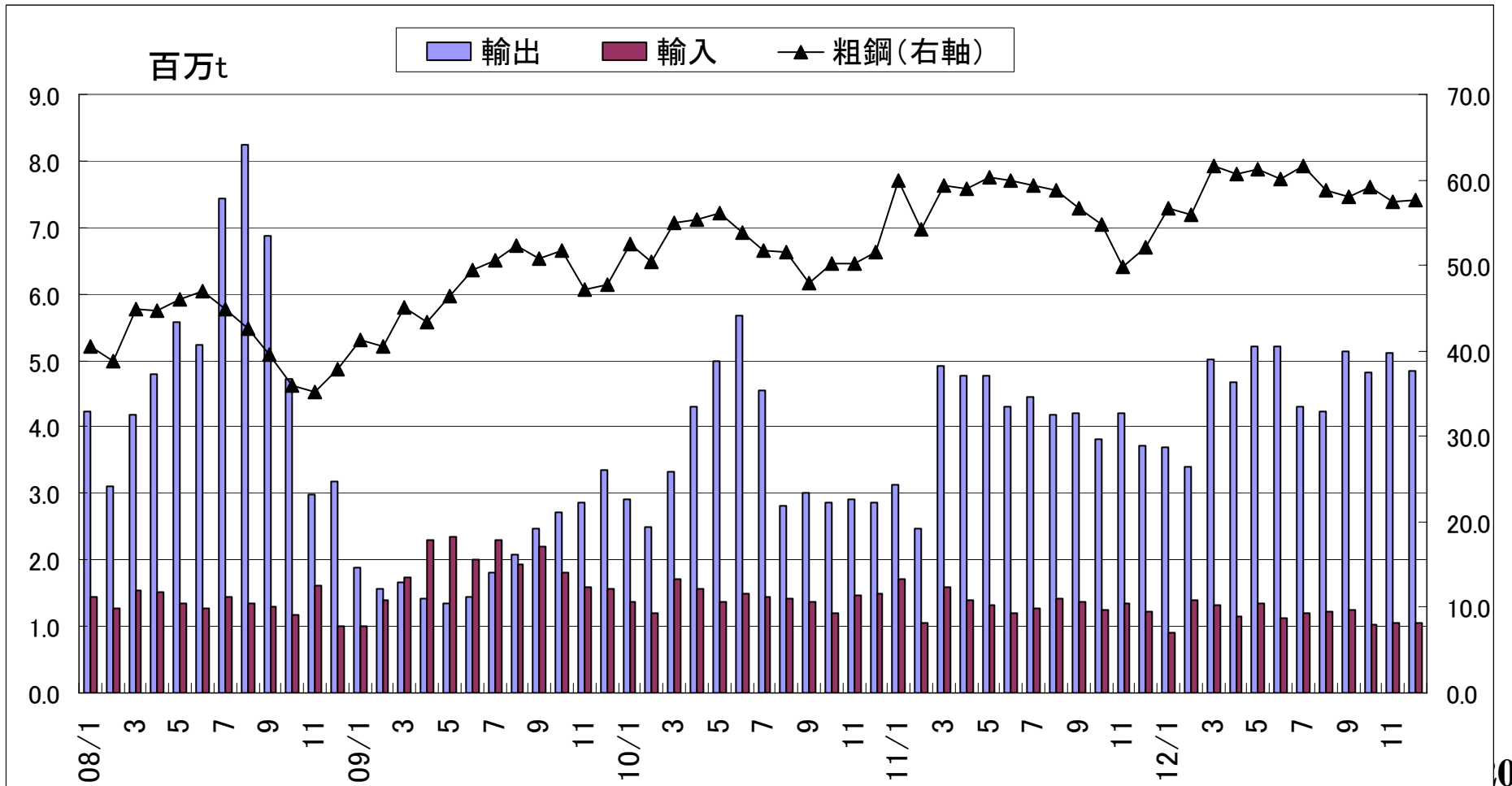


JFE

輸出販売環境（中国粗鋼・輸出入）

中国粗鋼生産量は2012年高水準を維持。

12月中国粗鋼生産：57.7百万ト。依然高水準にあるが8月以降は60百万ト、台割れ



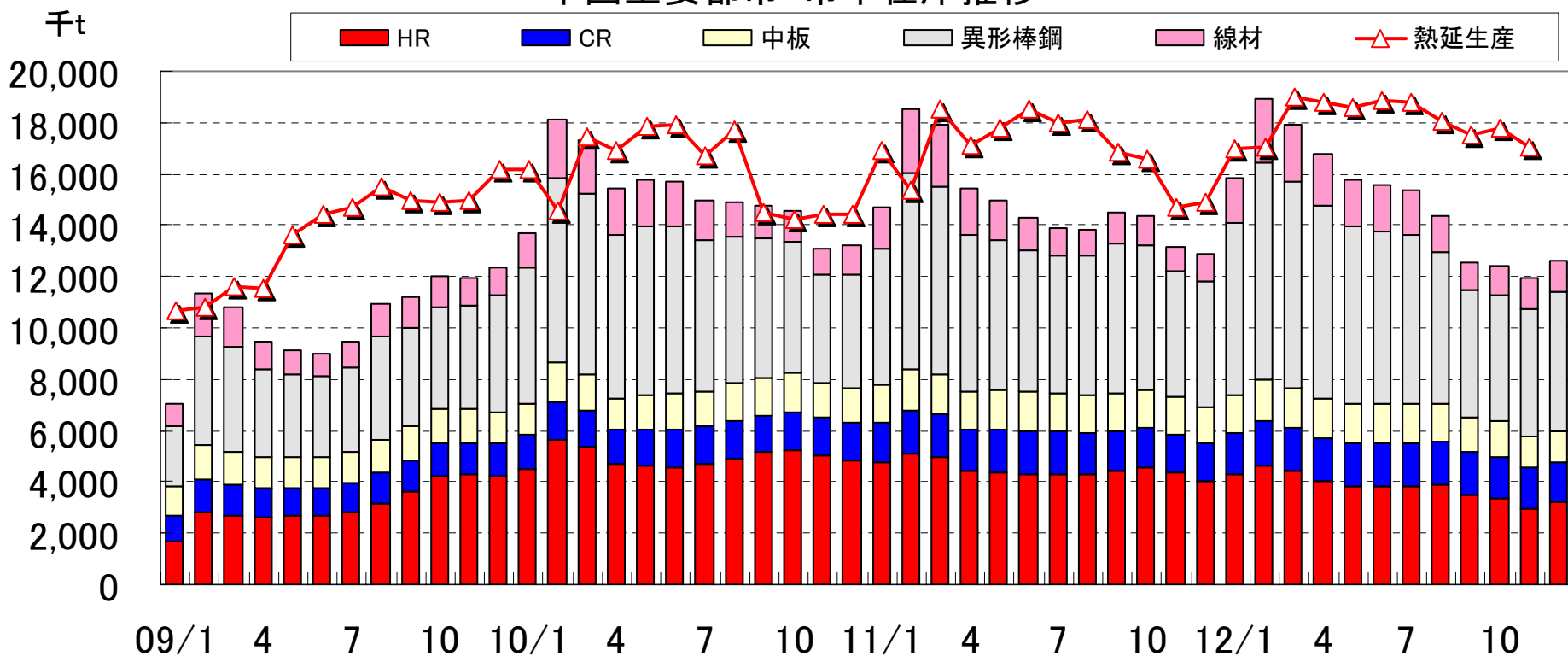


JFE

輸出販売環境(中国在庫)

12年3月以降、中国市中在庫は減少傾向。

中国主要都市・市中在庫推移





輸出販売環境(中国ミル別粗鋼・品種別)

JFE

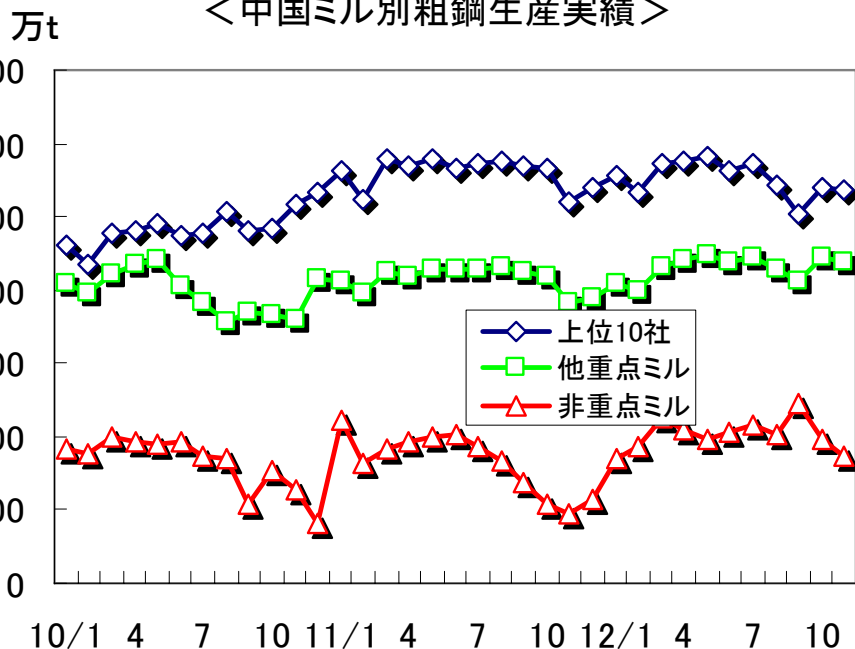
<粗鋼生産>

12年1月以降上位10社や他重点ミルを中心に増産傾向だが、11月はいずれも減少、要注視。

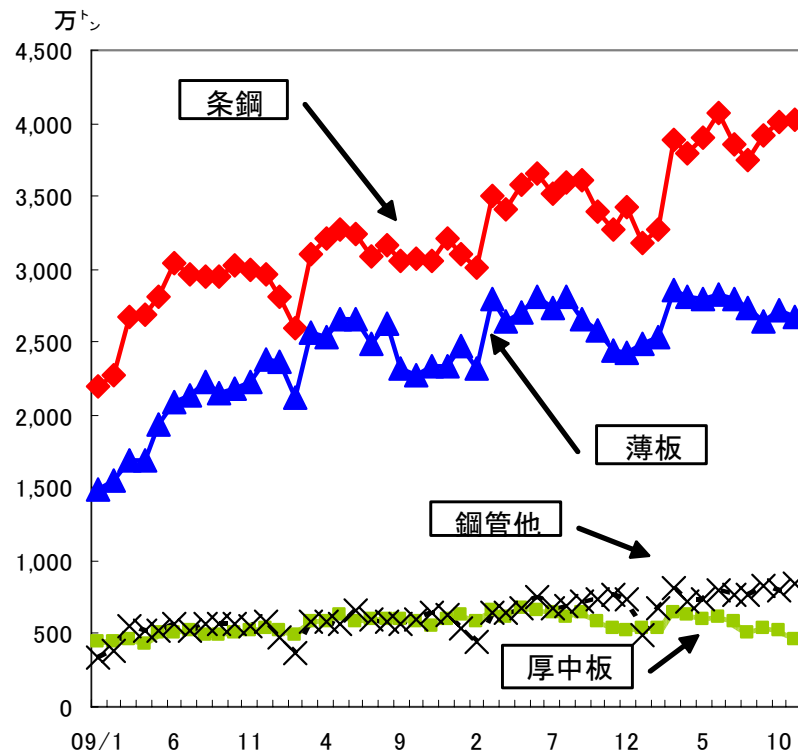
<鋼材生産>

足元薄板および厚中板はやや減少傾向。

<中国ミル別粗鋼生産実績>



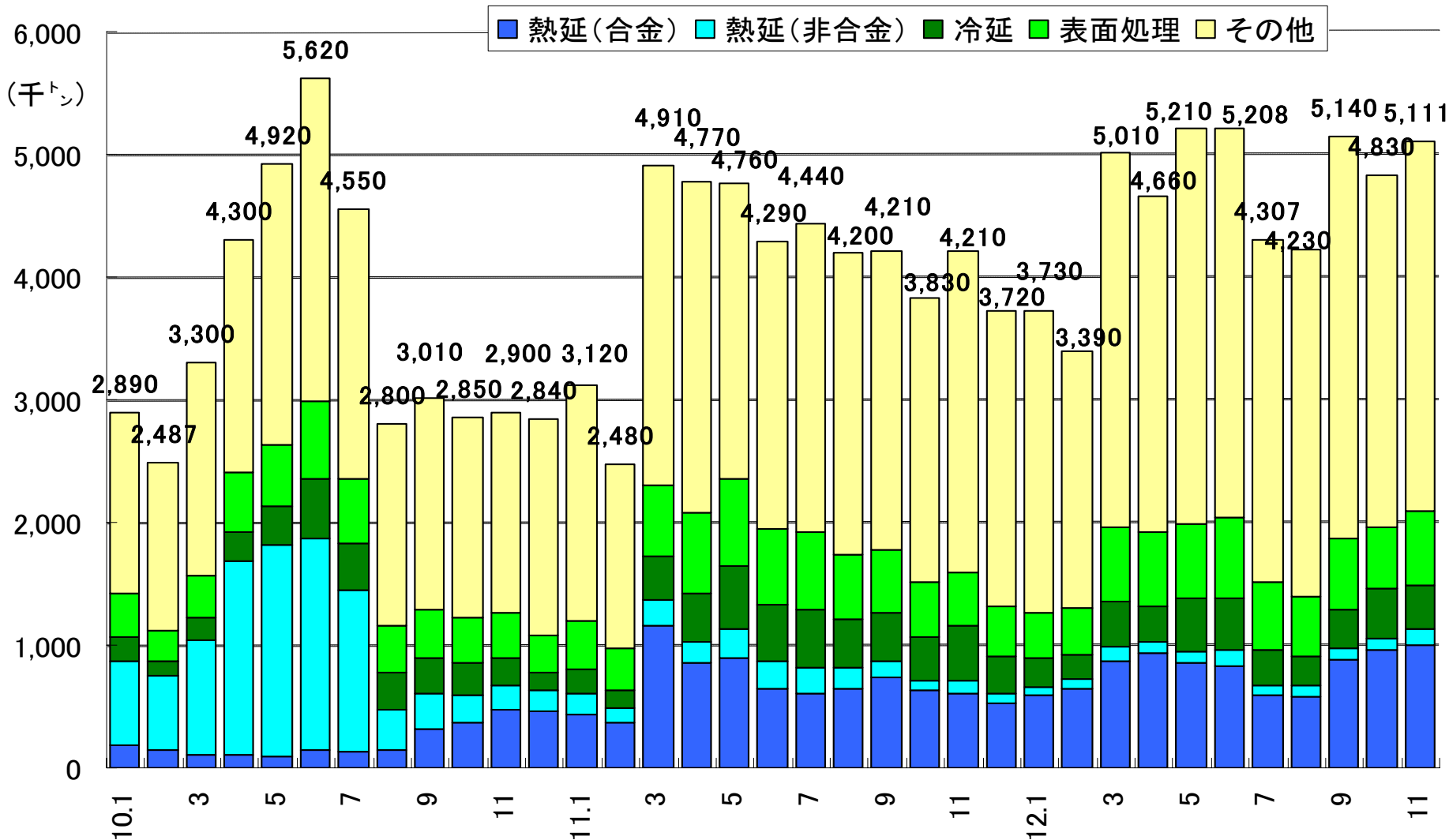
<中国品種別鋼材生産実績>





輸出販売環境（中国品種別輸出货量）

JFE

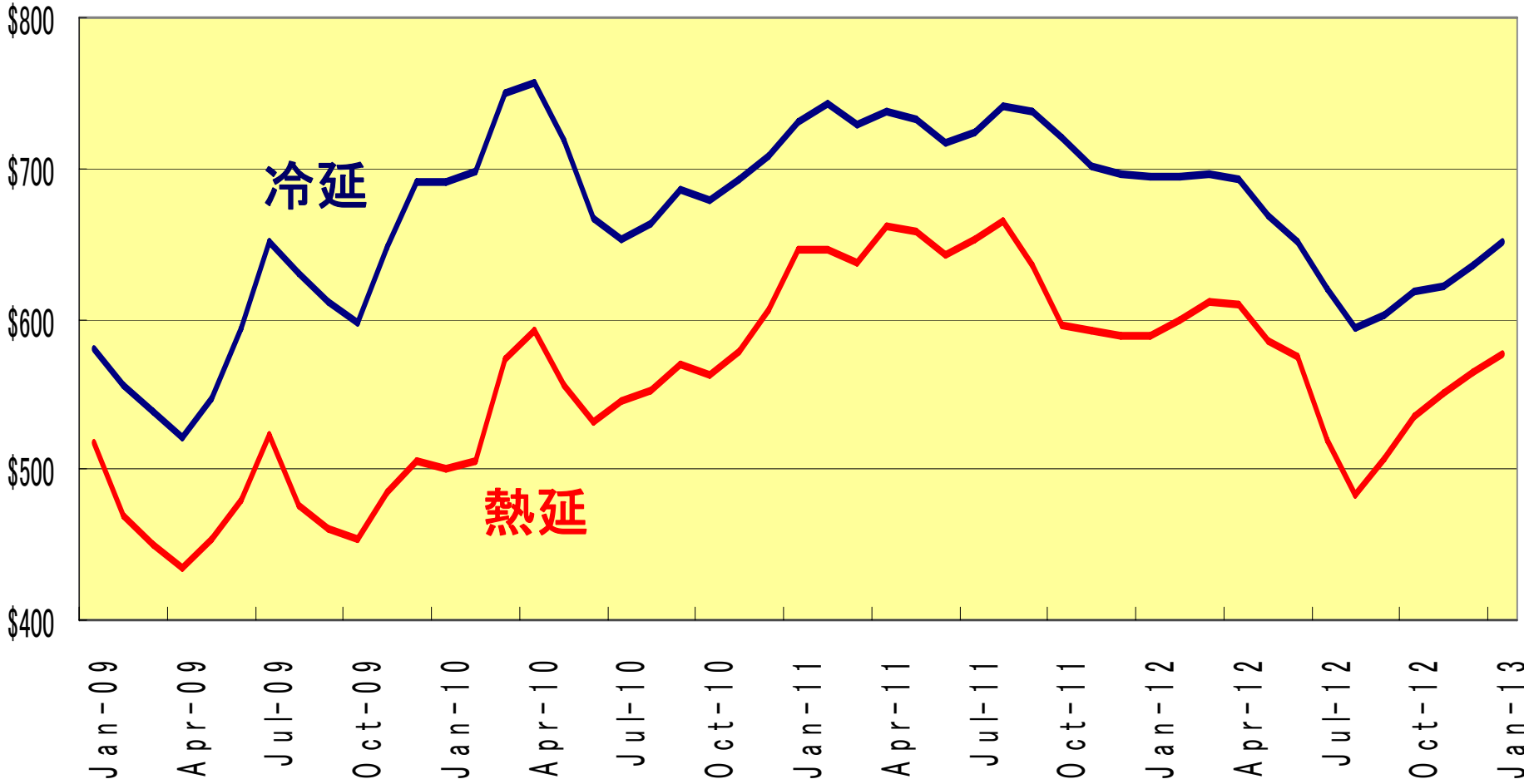




JFE

輸出販売環境（中国薄板価格）

12年4月以降下落していた市況が、国慶節後上昇を続けている。



Notes: Figures does not include value-added tax. Prices are average from 21 regions of China.



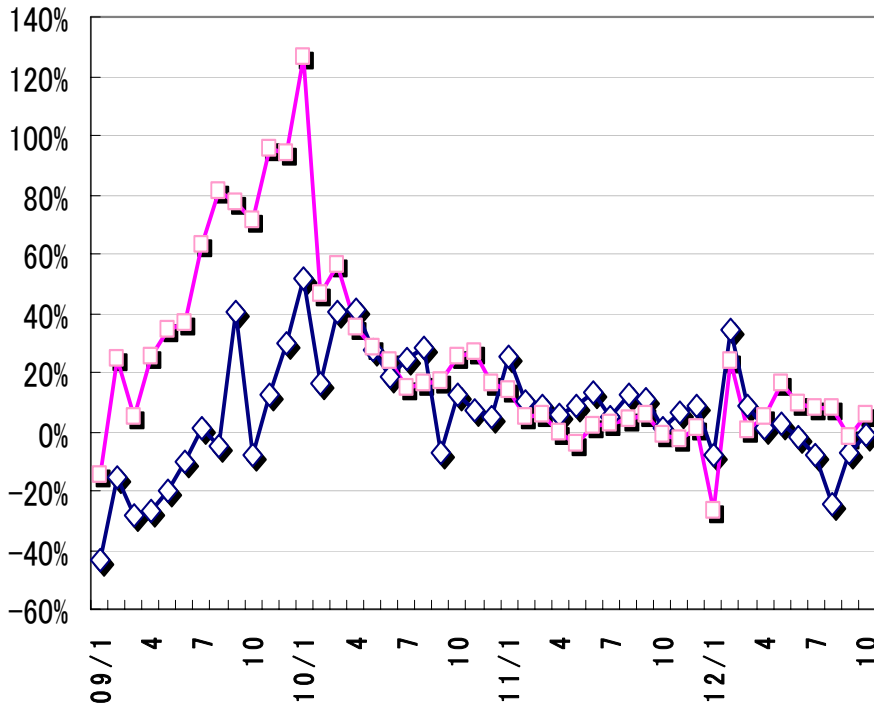
JFE

輸出販売環境（主要国自動車販売）

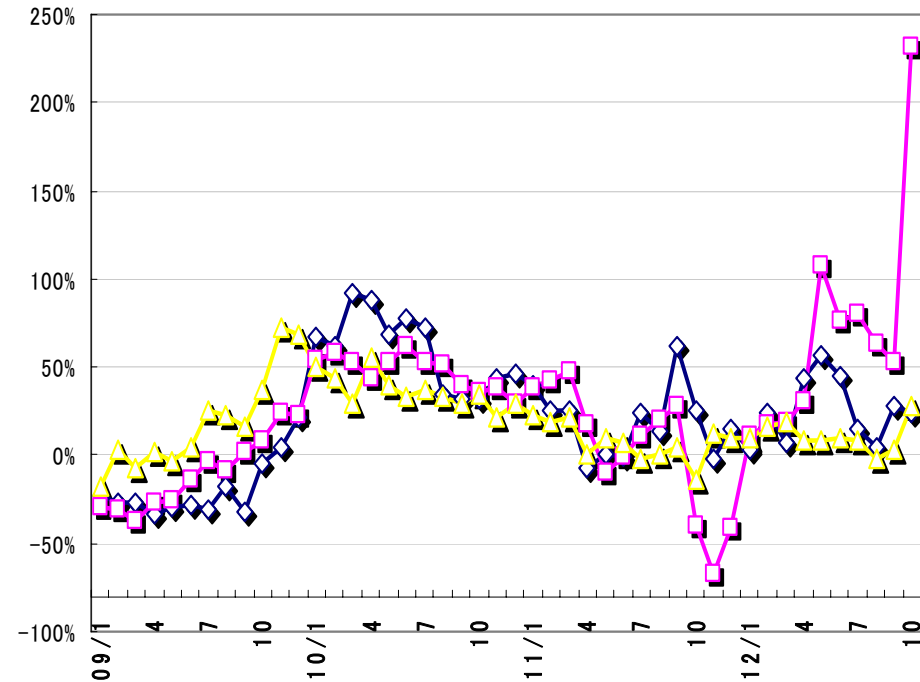
タイ: 洪水影響で2011年度に落ち込むも大幅回復。インドネシア: 好調維持

自動車販売台数(対前年比較)

◆ 韓国 □ 中国



◆ インドネシア □ タイ ▲ インド



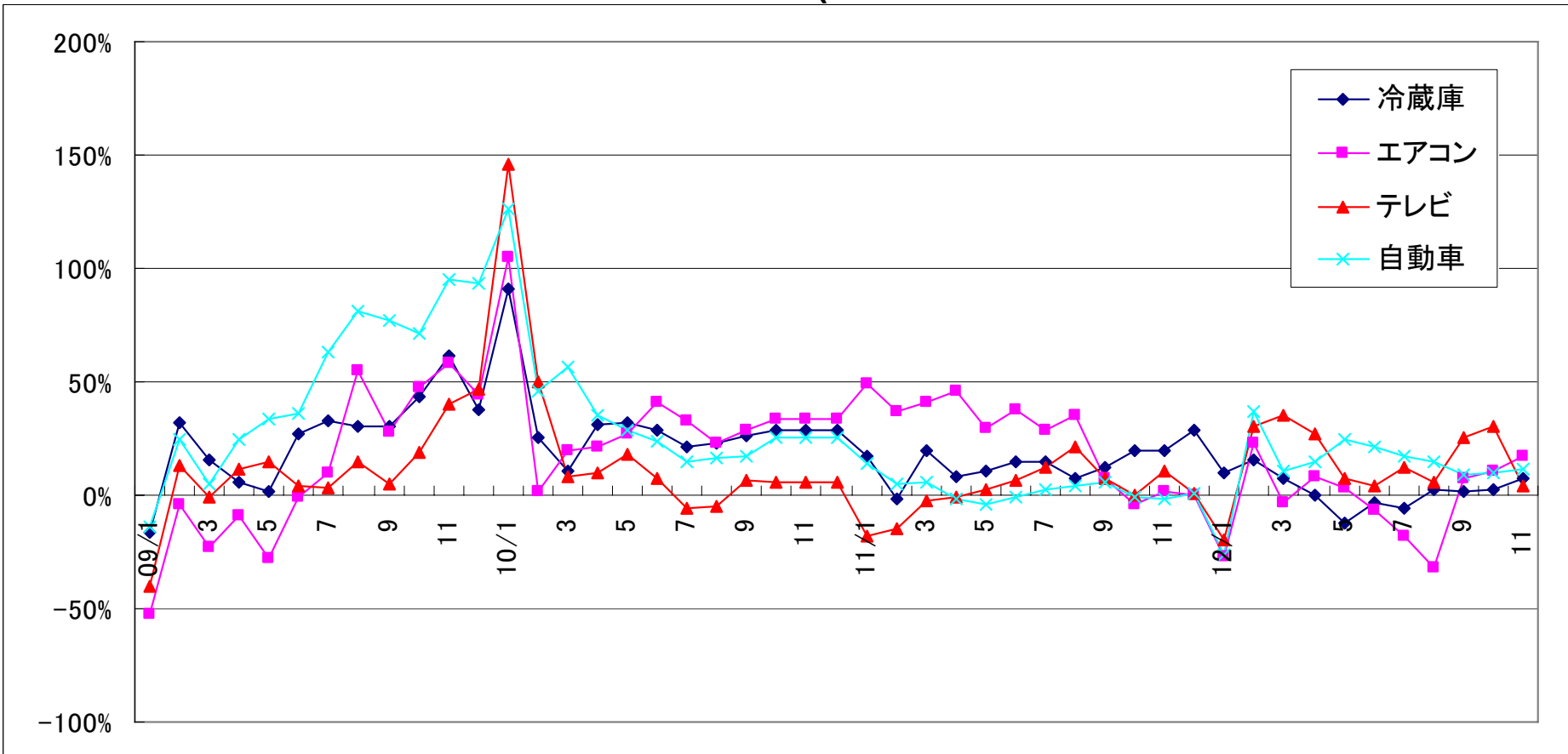


JFE

輸出販売環境（中国生産動向）

家電製品の生産活動は総じて増勢を欠くが、エアコン需要復活見込みもあり今後の動向注視。

中国家電生産(対前年比)



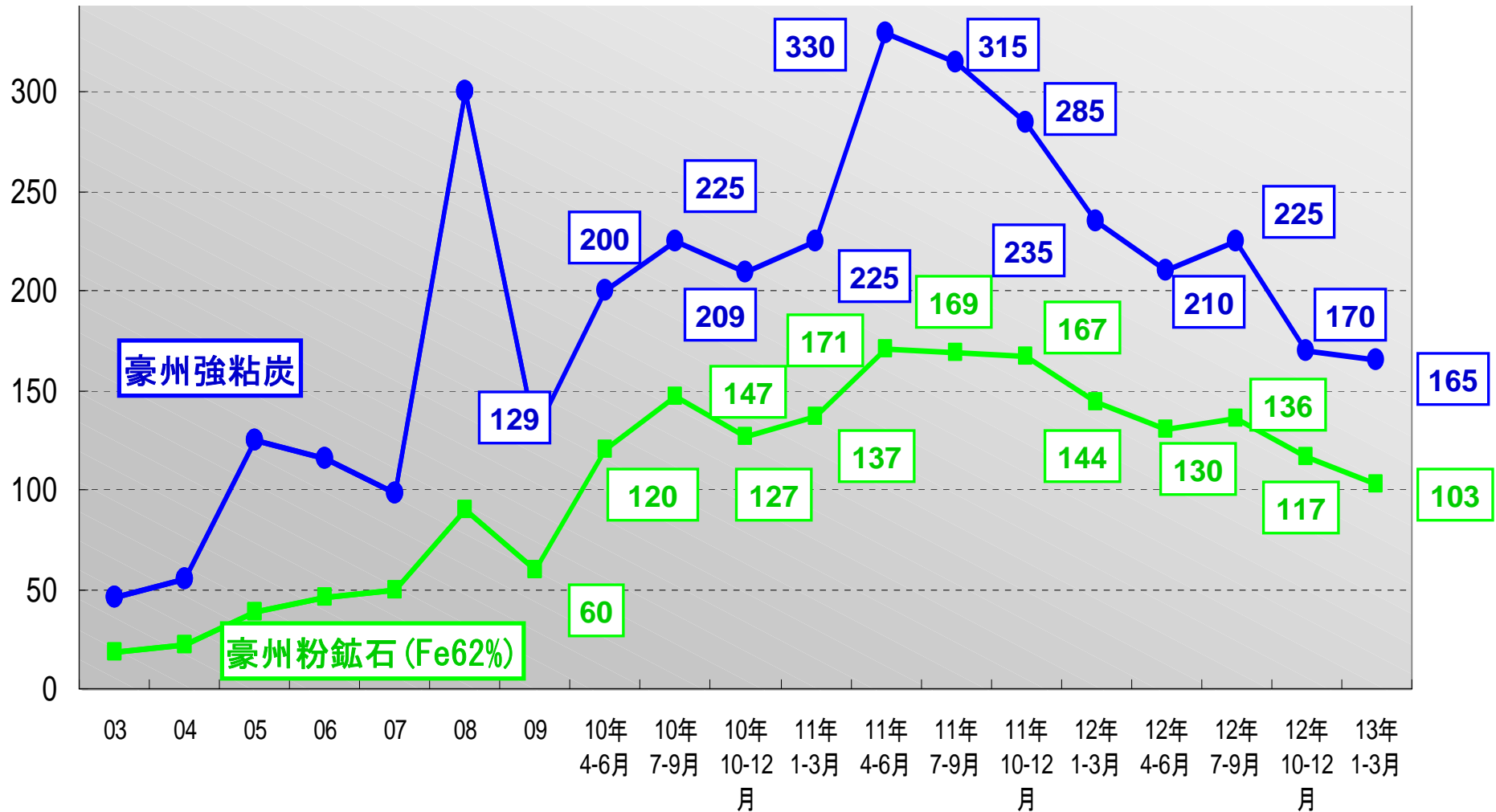
Source: Production, exports and imports:—Japan Iron and Steel Federation, “China Steel Statistics”



主原料価格推移

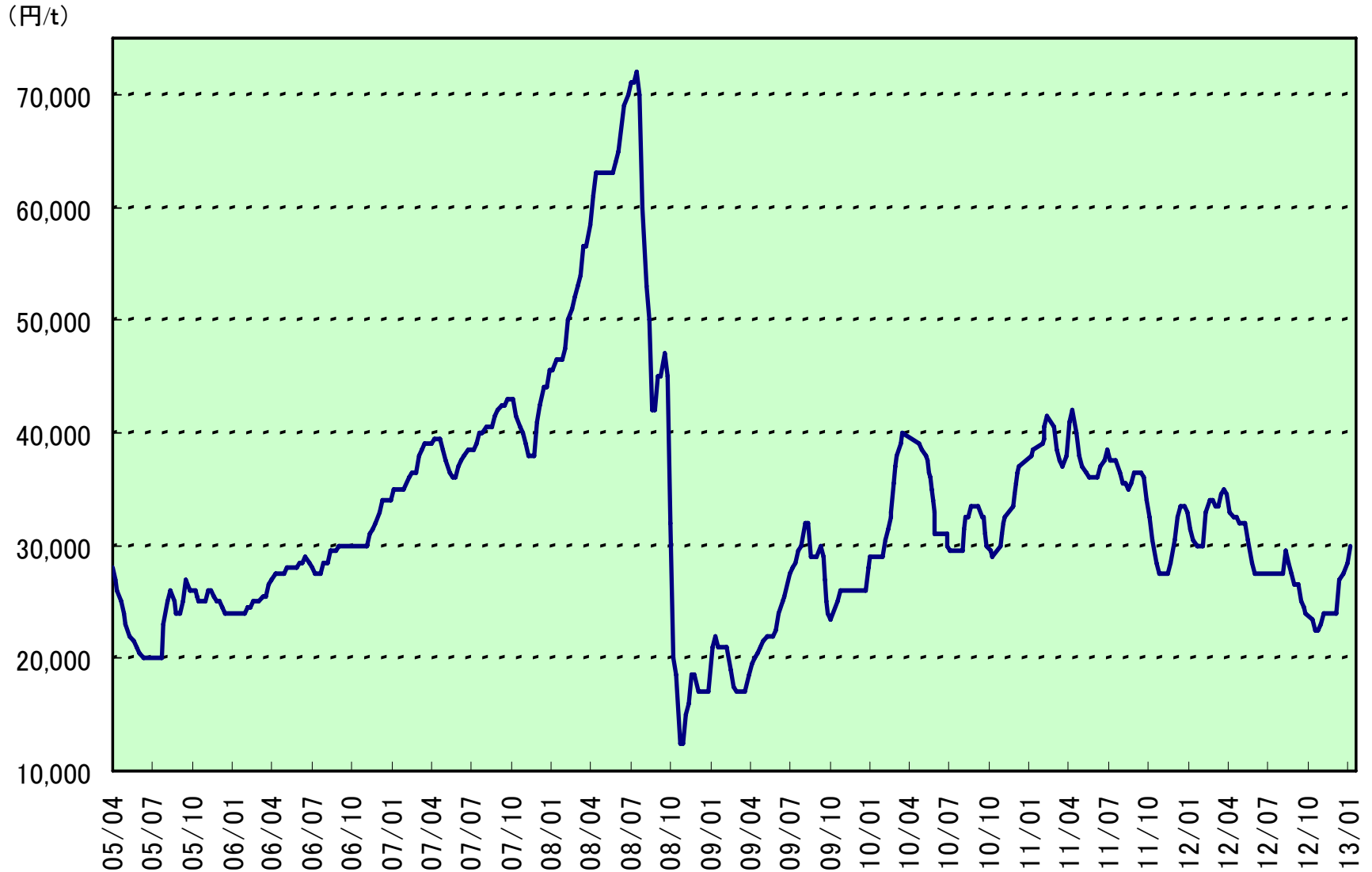
JFE

(US\$/T)



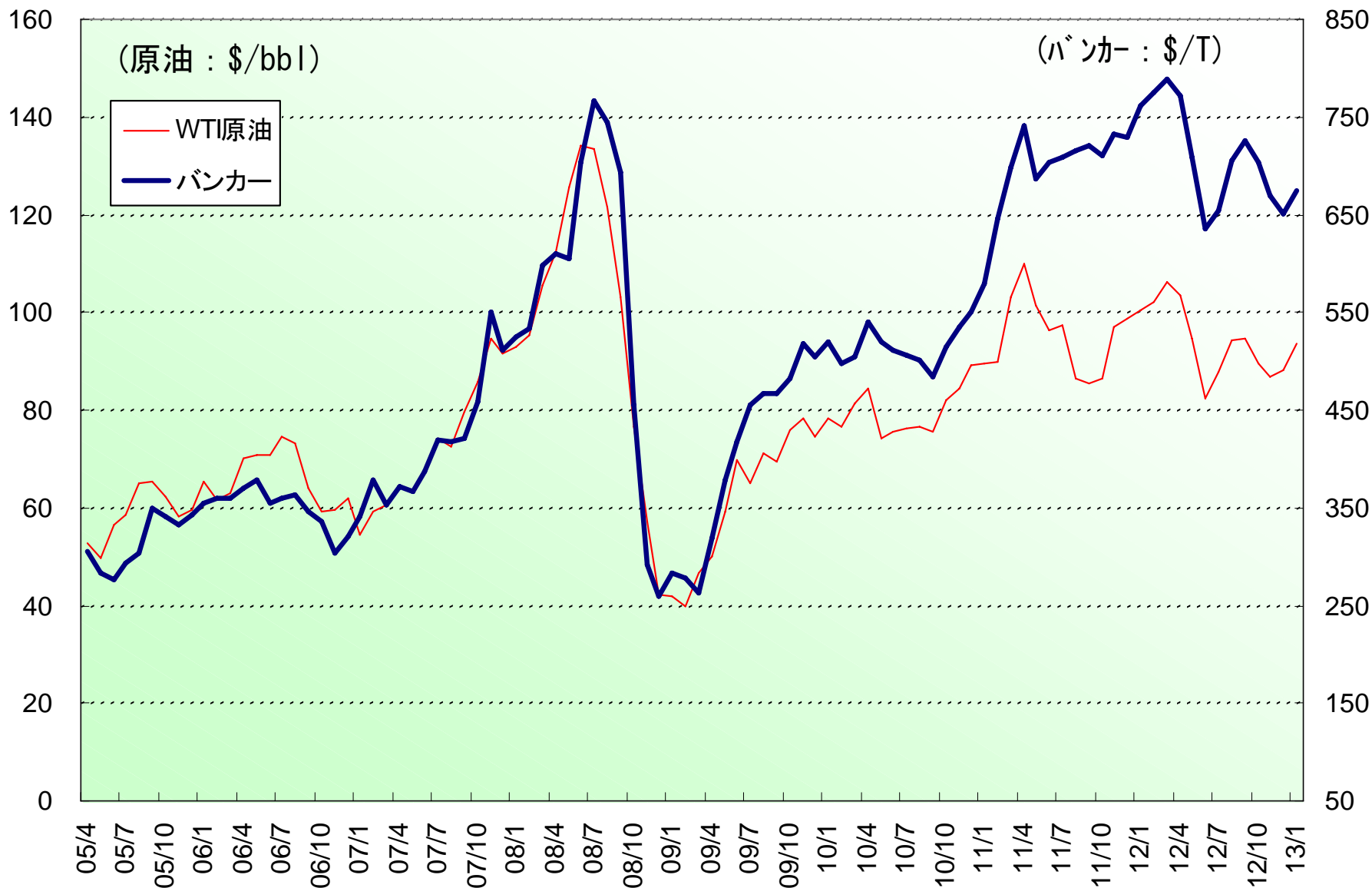


原料市況(スクラップ価格推移)





原料市況 (原油・バンカー価格推移)

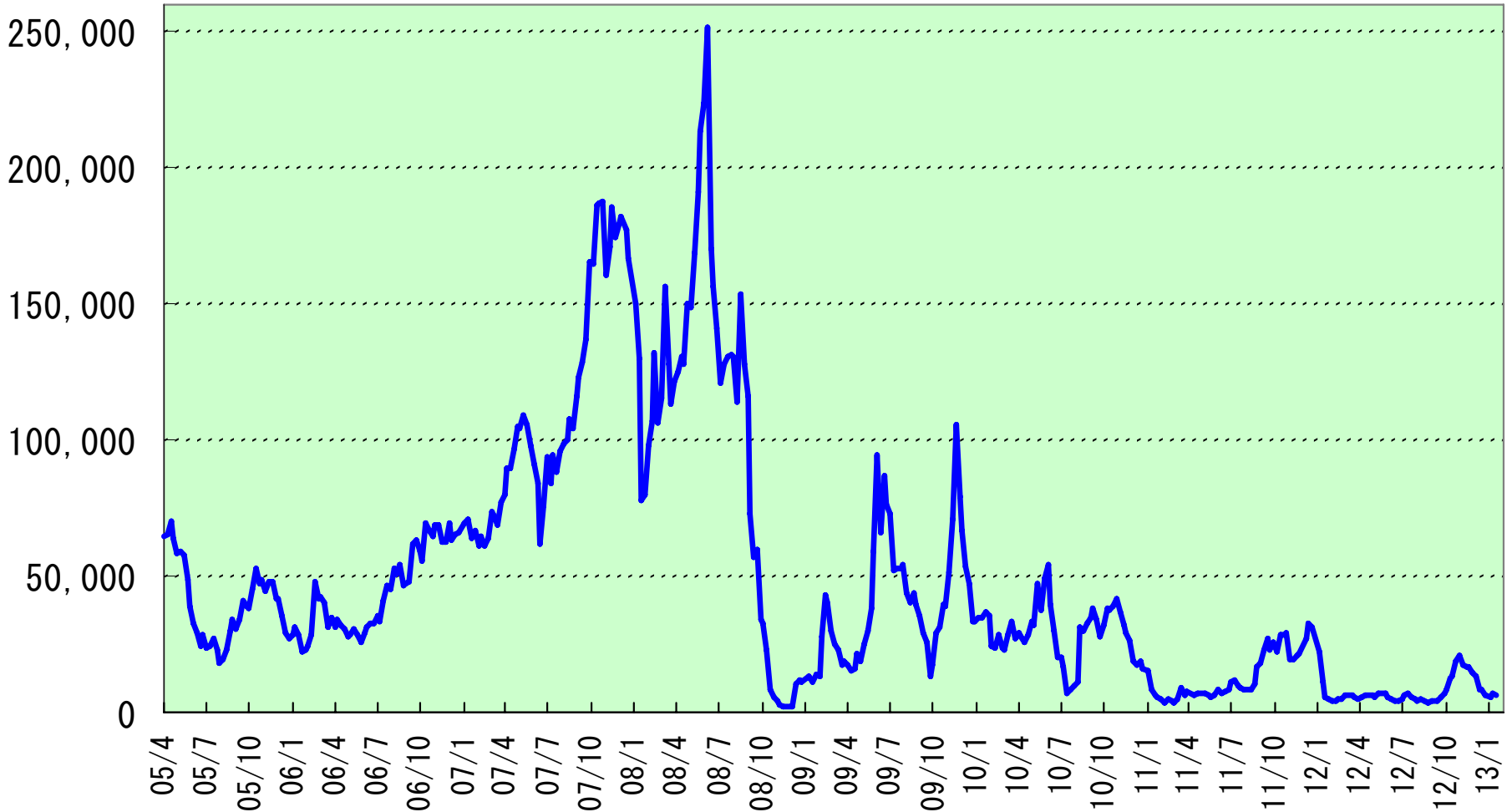




JFE

(\$/日)

原料市況 (スポット傭船料推移)





当社の状況

JFE 単体数量前提(万t)

	2011 年度	上期	下期		2012 年度	
			10-12月	1-3月		
	(実績)	(実績)	(実績)	(見通し)	(見通し)	(見通し)
粗鋼生産	2,690	1,432	684	700程度	1,400弱	2,800程度
鋼材出荷	2,467	1,272	614	650程度	1,250程度	2,500程度

平均単価(千円/t)	82.0	72.8	68.7	70	69	71
為替 (円/\$)	79.1	79.7	79.8	87	83	82

連結粗鋼生産	2,924	1,568	752	750程度	1,500程度	3,100程度
--------	-------	-------	-----	-------	---------	---------



JFE

2012年度業績見通し

JFEスチール

単位: 億円

JFEスチール	2011年度	2012年度	2012年度			年度差異 2011年度 →2012年度 C-A	年度差異 前回→今回 C-B
	実績 A	前回(10/24) B	上期	下期	今回 C		
売上高	27,144	25,100	12,699	12,201	24,900	▲2,244	▲200
営業利益	147	250	15	35	50	▲97	▲200
経常利益	257	150	▲30	130	100	▲157	▲50
ROS	0.9%	0.6%	-0.2%	1.1%	0.4%	-0.5%	-0.2%

以上



JFE

2012年度 前回⇒今回 連結経常利益 ▲50億円内訳

単位：億円

JFEスチール	2011年度	2012年度	2012年度			年度差異	年度差異
	実績 A	前回(10/24) B	上期	下期	今回 C	2011年度 →2012年度 C-A	前回→今回 C-B
経常利益	257	150	▲30	130	100	▲157	▲50

- 数量・販価・原料 ▲ 50
- コスト削減 ± 0
- 棚卸資産評価差等 ▲ 100 ⇒ 原料 キャリー・オーバー等
- その他 + 100 ⇒ 為替換算差等

合計 ▲ 50



JFE

2011年度⇒2012年度 連結経常利益 ▲157億円内訳

単位:億円

	2011年度	2012年度	2012年度			年度差異 2011年度 →2012年度 C-A	年度差異 前回→今回 C-B
	実績 A	前回(10/24) B	上期	下期	今回 C		
JFEスチール	A	B			C	C-A	C-B
経常利益	257	150	▲30	130	100	▲157	▲50

- 数量・販価・原料 ± 0
- コスト削減 + 1,200
- 棚卸資産評価差等 ▲ 1,550
- その他 + 193 ⇒ 償却費減等

合計 ▲ 157



2012年度10-12月

⇒2012年度1-3月 連結経常利益 +24億円内訳

JFEスチール

単位：億円

JFEスチール	上期	下期		2012年度	差異 10-12月 →1-3月
		10-12月	1-3月		
経常利益	▲ 30	53	77	130	24

■ 数量・販価・原料 + 30

■ コスト削減 + 30

■ その他 ▲ 36

⇒ 為替換算差等

合計 + 24



JFEエンジニアリング 2012年度 業績見通し



JFEエンジニア 2012年度 前回⇒今回

JFE

対前回(10/24)公表値

	2012年度見通し(10/24)		2012年度見通し(1/31)			増減 年間
	下期	年間	上期	下期	年間	
受注高	2,100	3,200	1,100	2,100	3,200	0
売上高	1,773	2,900	1,127	1,673	2,800	▲ 100
営業利益	100	140	40	110	150	10
経常利益	103	150	47	113	160	10

【主な増減要因】

受注高 ±0 電力創生プロジェクトチーム関連(太陽光・バイオマス発電等) +150、
その他 ▲150

売上高 ▲100 工事進捗差

経常利益 +10 価格差等 ▲9、コストダウン +19



JFEエンジニア 2011年度⇒2012年度

JFE

対前年度

	2011年度実績		2012年度見通し		増減 年間
	下期	年間	下期	年間	
受注高	2,154	3,519	2,100	3,200	▲ 319
売上高	1,742	2,787	1,673	2,800	13
営業利益	134	147	110	150	3
経常利益	133	143	113	160	17

【主な増減要因】

受注高 ▲319 震災復旧案件減等

経常利益 +17 価格差等 ▲76、コストダウン +79、持分法投資損益改善 +14



JFE商事
2012年度 業績見通し



JFE商事 2012年度 前回⇒今回

対前回(10/24)公表値

(億円)

	2012年度下期見通し		増減 下期
	前回(10/24)	今回(1/31)	
売上高	8,800	8,000	▲ 800
営業利益	90	70	▲ 20
経常利益	90	70	▲ 20

【主な増減要因】

海外鋼材加工センター及び石炭投資会社の収益が悪化により、前回見通しに比して、経常利益▲20億円。

造船事業
2012年度 業績見通し



造船事業 2012年度 前回⇒今回

JFE

対前回 (10/24) 公表値

(億円)

	2012年度見通し(10/24)		2012年度3Q実績(1/31)			増減
	10,11月(※)	4-11月	上期	10-12月(※)	4-12月	
受注高	165	640	475	286	761	121
売上高	277	1,200	923	474	1,398	198
営業利益	17	60	43	35	79	19
単年度損益	24	158	134	49	183	25
受注工事損失引当金増減	▲ 2	▲ 75	▲ 73	▲ 4	▲ 77	▲ 2
経常利益(のれん控除前)	22	83	61	44	106	23
のれん代償却	▲ 6	▲ 23	▲ 17	▲ 8	▲ 25	▲ 2
経常利益	16	60	44	35	80	20

※ 2013年1月1日でIHIMUと統合(前回見通し時前提 12月1日)

【主な増減要因】経常利益 +20(60→80)

単年度損益 +25(コストダウンの進展および統合時期延期(11月→12月)の影響)

受注工事損失引当金 ▲2

のれん代償却 ▲2(統合時期延期の影響)

2013年1月1日より、連結子会社であるユニバーサル造船(株)は(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッドと合併し持分法適用会社となったため、1-3月は持分法投資損益見通しを経常利益調整額に算入。(持分比率45.93%)



JFE

参考) 造船事業 2011年度⇒2012年度

対前年度

	2011年度実績			2012年度実績		
	上期	下期	年間	上期	10-12月	4-12月
受注高	75	1,152	1,227	475	286	761
売上高	1,143	1,003	2,146	923	474	1,398
営業利益	111	10	121	43	35	79
単年度損益	126	134	260	134	49	183
受注工事損失引当金増減	2	▲ 106	▲ 104	▲ 73	▲ 4	▲ 77
経常利益(のれん控除前)	128	28	156	61	44	106
のれん代償却	▲ 17	▲ 18	▲ 35	▲ 17	▲ 8	▲ 25
経常利益	110	12	122	44	35	80

JFEホールディングス
2012年度 連結業績見通し



2012年度業績見通し

JFE

対前年度

(単位: 億円)

	2011年度実績	2012年度見通し(1/31)			増減 年間
	年間	4-12月	1-3月	年間	
売上高	31,665	23,070	8,630	31,700	35
営業利益	447	201	199	400	▲ 47
営業外損益	81	27	23	50	▲ 31
経常利益	529	228	222	450	▲ 79
特別損益	▲ 1,248	231	▲ 81	150	1,398
税前利益	▲ 718	459	141	600	1,318
税・少持	352	▲ 240	▲ 10	▲ 250	▲ 602
当期利益	▲ 366	219	131	350	716

ROS

1.7%

1.0%

2.6%

1.4%

▲0.3%

JFEホールディングス

2012年度キャッシュフローと今後の方針

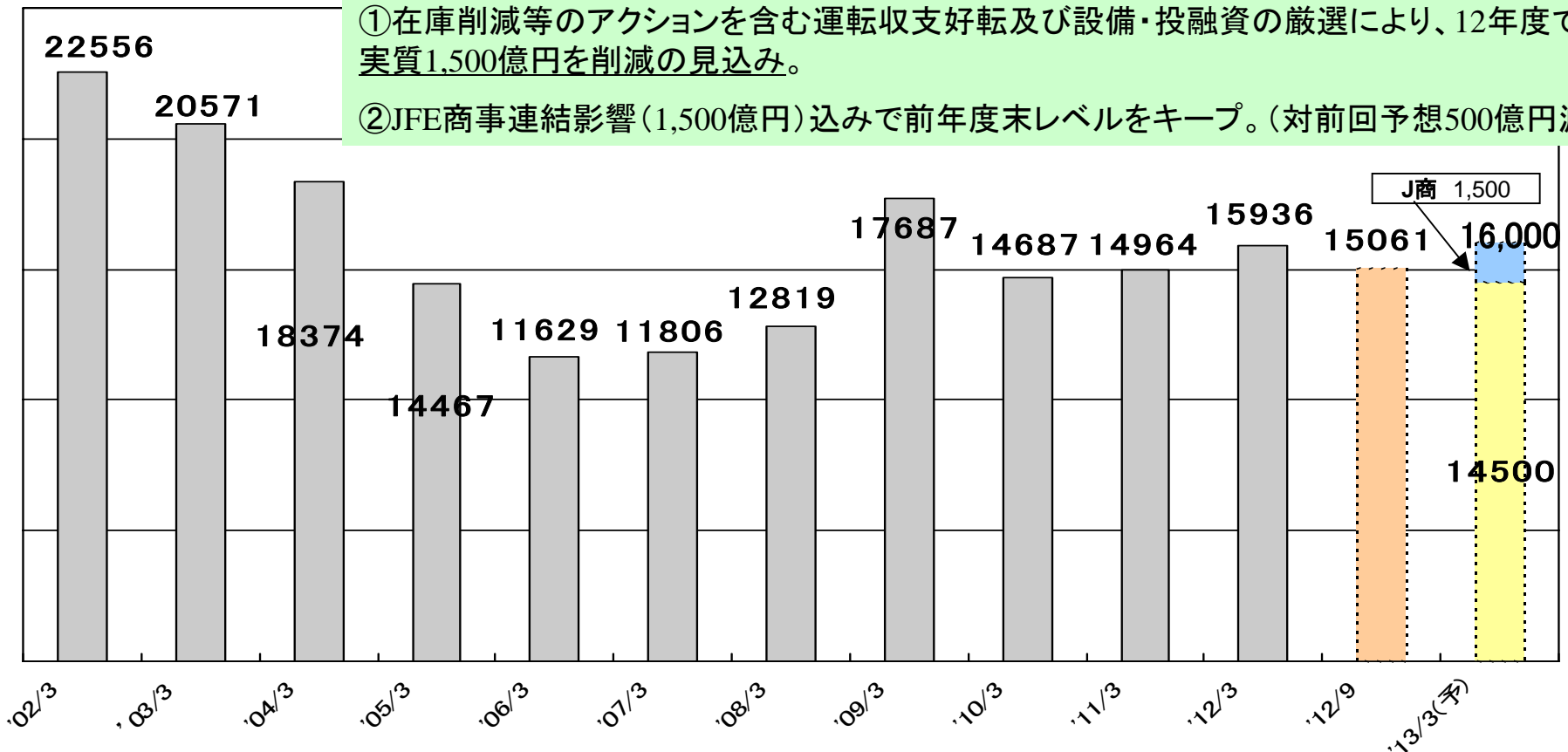


2012年度キャッシュフロー

2012年度 年間収支	(億円)
経常利益(コスト削減1,200億円含む)	450
減価償却	2,000
設備投資	-1,900
運転収支他	950
C/Fによる借入増減	1,500
JFE商事借入金残高	1,500

設備投資) 工事ベース: 1,700億円程度

(単位: 億円)





JFE

(参考) 主な財務関連データ推移

(見通し)

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度
【主要財務指標】										
経常利益 (億円)	2,183	4,606	5,173	5,135	5,029	4,005	692	1,658	529	450
ROS ※1	8.8%	16.4%	16.7%	15.8%	14.2%	10.2%	2.4%	5.2%	1.7%	1.4%
ROE ※2	15.9%	18.7%	28.6%	21.3%	17.5%	13.7%	3.3%	4.1%	-2.6%	2.4%
ROA ※3	6.5%	13.1%	14.6%	14.1%	13.0%	10.0%	2.2%	4.6%	1.7%	1.4%
D/Eレシオ ※4	246.2%	149.4%	88.7%	78.6%	85.7%	132.4%	103.2%	104.1%	112.7%	108.1%
D/Eレシオ ※5	246.2%	149.4%	88.7%	78.6%	61.4%	98.9%	75.5%	76.5%	83.5%	80.6%
【株式関連】										
当期純利益 (円/株)	185.8	274.0	555.0	513.6	450.6	355.6	86.4	110.7	-68.7	62.7
配当金 (円/株)	30	45	100	120	120	90	20	35	20	15

※1 売上高経常利益率(ROS) = 経常利益/売上高 × 100

※2 自己資本利益率(ROE) = 当期純利益/期中平均自己資本 × 100

※3 純資産金利前経常利益率(ROA) = (経常利益 + 支払利息)/期中平均総資産 × 100

※4 D/Eレシオ = 借入金・社債残高/自己資本 × 100

※5 2003~2011年度 : 08/3に発行したハイブリッド債 3000億円のうち75%相当を資本カウントしたD/Eレシオ

2012年度(見通し): 13/3に借入予定の新規劣後特約付ローン3000億円のうち75%相当を資本カウントしたD/Eレシオ



期末配当について



期末配当について(案)

当期の期末配当につきましては、現下の損益状況を踏まえ、1株につき15円(年間15円)とする案を株主総会にお諮りする方針とさせていただきます。



JFE

トピックス



劣後特約付ローンによるリファイナンスについて

JFE

□ 現行劣後CB満期(2013年7月)に向けての対応

- ① 現行劣後CBと同額(3,000億円)の新規劣後特約付ローンによる借入を行う
- ② 2013年3月18日に劣後CBを期前償還(取得・消却)

《新規劣後特約付ローンについて》

- ・ 株式への転換権は付与していないので、株式希薄化リスクなし
- ・ ムーディーズ、R&I、JCRから劣後CBと同等の資本性を付与されるため、財務安定性に引き続き寄与

□ 新規劣後特約付ローンの詳細

金額	3,000億円(劣後CBと同額)
借入日	2013年3月18日
期日	2073年3月18日
貸付人	みずほCB、三井住友、三菱東京UFJ 他
新株予約権	なし
資本性評価	あり



マレーシア・フェロシリコンプラント建設プロジェクトへの融資について

(2012年12月17日発表)

- ① OM社(シンガポール)と、マレーシアにおいてフェロシリコン製造事業を展開
 - ② JV設立時に資本金転換を可能とする融資(9百万ドル)契約をOM社と締結
- ⇒中国依存が高いフェロシリコンの、中国以外の安定調達ソース確保
 ⇒JFEグループへの更なる原料供給体制の構築、国内外需要家向け販売拡大

フェロシリコンプロジェクト JVの概要

- ①製造商品：フェロシリコン
- ②製造数量：約11万トン/年
- ③出資割合：OMサラワク社 70～75%
JFE商事 25～30%
(融資額9百万ドルは、JV出資金へ転換可能)
- ④所在地：マレーシア・サラワク州サマラジュ工業団地内
- ⑤稼働時期：2014年1Qより逐次開始、
2014年4Qより全面稼働

プロジェクト所在地





国内販売会社の統合について(2012年12月25日発表)

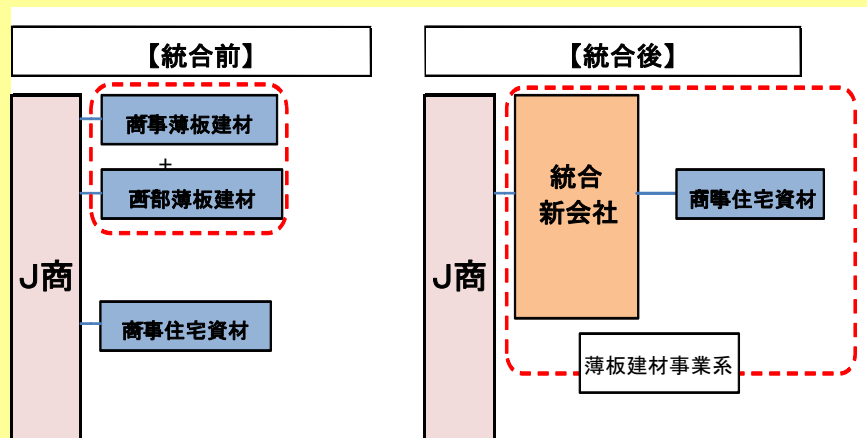
2013年4月1日統合(予定)

JFE

薄板、建材各分野の東西販売子会社の統合により、全国規模での最適な需要補足体制を構築 ⇒ 営業戦略の一元化を実現し収益の拡大を図る

□薄板建材系販売子会社の再編

- 1、JFE商事薄板建材(東京)とJFE西部薄板建材(大阪)を統合
- 2、JFE商事住宅資材を新会社の傘下に

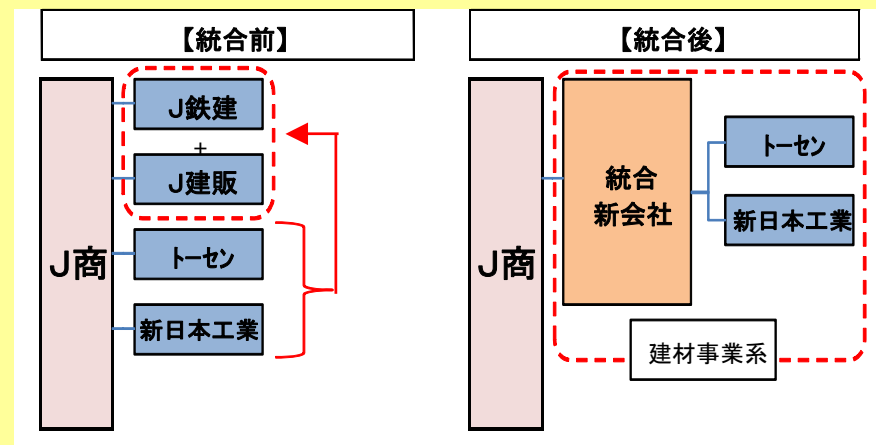


○統合新会社(JFE商事薄板建材)の概要

- ・売上規模: 約330億円(11年度合算ベース)
- ・販売品種: 亜鉛メッキ・カラー鋼板等薄板建材

□建材販売系子会社の再編

- 1、JFE商事鉄鋼建材(東京)とJFE商事建材販売(大阪)を統合
- 2、トーセン・新日本工業を新会社の傘下に



○統合新会社(JFE商事鉄鋼建材)の概要

- ・売上規模: 約1,700億円(11年度合算ベース)
- ・販売品種: 建築・土木用鋼材、鉄筋加工品



JFE

以上